

全てのオスプレイの飛行中止と撤去を求める オスプレイ墜落の原因究明と

米軍横田基地所属のC V 22オスプレイが11月29日、嘉手納基地に向かう途中屋久島沖で墜落した。仮に地上に墜落していたら、甚大な人的被害がありえた。

オスプレイは、開発段階から事故を繰り返し、今回の事故を除いても57人が亡くなっている。国内では米海兵隊機、空軍機、自衛隊機のいずれも緊急着陸を繰り返している。

オートローテーション機能の欠陥をはじめ、クラッチの不具合などが指摘されていたが、いまだに原因は解明されていない。

しかし防衛省は、欠陥の存在を認めない。緊急着陸については安全性

土地利用規制法により指定地域が明らかになった金沢市と輪島市の12月議会で、当局への質問が行われました。

金沢市議会では、6月議会での広田みよ議員に続いて山下明希議員が質問しました。輪島市議会でも鎧史朗議員（いずれも平和委員会の会員で共産党市議）です。

金沢市の陸上自衛隊野田駐屯地が「注視区域」に指定さ



れ、輪島市では航空自衛隊輪島分屯地と空自輪島レーダー基地が「特別注視区域」になり、舳倉島も同様に指定されました。

そのことに対する質問が行われたものです。

詳細は次号に掲載します。



同じように小さな子どもの命を必死で育て始めた私にとっては、不安でしかありませんでした。

戦争は絶対にしても、させてはいけない。暴力では何も解決しない。真っ先に犠牲になるのは、私たちのような市民です。それは、ロシアのウクライナ侵略やイスラエルによるガザへの攻撃を見ても強く感じます。

いまの政府は安全保障上、敵基地攻撃能力、軍拡、そのための増税が必要だと言いますが、いつまでも隣国と仲良くできないお粗末な外交をやっているからだろうと言いたいです。

これからもみなさんと一緒に声をあげ、広げていきたいと思います。

ニュース フラッシュ

- 10月22日 「平和町9条の会」の学習会で柴原事務局長が話題提供。
「核兵器禁止条約の署名・批准を求める連絡会」が、エムザ前で署名行動。
- 25日 「怒りの昼デモ」。小松基地爆音訴訟連絡会「総会」。
小松基地の騒音について弁護団を交えて検討会。
- 31日 恒例の「なんぶアクション合同スタンディング」平和町でアピール。
- 11月1日 「平和憲法公布77周年記念県民集会」が県教育会館で開催され、立憲民主党参議院議員の小西洋之氏が講演。その後、繁華街をデモ行進。
- 3日 昼デモ。
- 9日 縦原水協「6・9行動」。
- 11日 • 12日 「2023年日本平和大会」が鹿児島で開催され、石川から3人が現地参加。リモートでも視聴。
- 15日 エムザ前で沖縄連帯宣伝署名行動。
- 17日 加賀市での学習会で柴原事務局長が話題提供。
- 19日 市民アクション・いしかわの街頭宣伝行動。
- 22日 昼デモ。
- 23日 核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名行動。石川うたごえ協議会が応援。山野健治代表理事など5人がリレートーク。第7次小松基地爆音訴訟原告団結成総会が小松市公会堂で行われました。「戦争させない石川の会」講演会。「石川民医連医師部会PFAS問題学習会」で柴原事務局長が報告。
- 12月2日 6・9署名行動。昼デモ。なんぶアクション合同スタンディングアピール。
- 6日 「12・8集会」で、漆崎牧師が講演。
- 8日 憲法改悪NO！市民アクションいしかわの「パレスチナに平和を！緊急行動」に70人余がエムザ前でスタンディング。